

2020 年 11 月 24 日 11 月 30 日

頭の整理 補遺 13

竹濤軒

「桜を見る会」について新展開である。安倍事務所が前夜祭の不足分を補填していたのにそれを政治収支報告書に記載していなかった疑惑があるとの報道がなされた。これが本当なら、これまでの安倍首相側の主張も虚偽であったことになる。

「安倍前首相側、数百万円負担か 「桜を見る会」夕食会」

『朝日新聞』 digital

2020 年 11 月 23 日 22 時 06 分

https://digital.asahi.com/articles/ASNCR66QPNCRUTIL015.html?_requesturl=articles%2FASNCR66QPNCRUTIL015.html&pn=4

「安倍氏側、数百万円補填か ホテルが明細書、説明と矛盾―「桜」夕食会・東京地検」

JIIJ.COM 2020 年 11 月 24 日 10 時 06 分

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2020112400384&g=soc>

2020 年 11 月 24 日閲覧

これがもし本当ならば由々しきことだ。安倍事務所の高慢と不埒は言語道断の極みである。

今後、森友問題についても新資料がでてくるのかもしれない。それはそれで楽しみではある。

野党やメディアとしては、一矢報いた形になるのかもしれない。しかし、これまで十分な証拠もないままに推定無罪の人間をひたすら罪人扱いしたという事実（森友問題は依然としてそうである）は消えない。そのことまで帳消しにされないように注意したい。

また、権力者（独裁者？）を投獄することが民主主義であるとかたくなに信じている人が鬼の首を取ったように必要以上にはしゃぎまわるのかもしれないが、冷静に事の軽重を見極める必要はあろう。毎年の前夜祭一回あたり 100 万円台の補填であるとの報道である。よくある政治家の不正のように見える。勿論、それが良いとは断じて言わないが。

正確な情報が出てから改めて考えるべきことではあるが、今の時点で留意しておきたい点

を書き留めておく。花見ツアーの参加者が数万円のツアー代を支払い、さらに 5000 円の前夜祭料金を支払っていること。安倍事務所から宴会費一人 2000～3000 円相当の補填がなされていること。それが簿外で処理されたこと。立食パーティの補填に参加者が気づいていたか否か不明なこと（お得な感じがあったか否か）。野党が疑っていたように通常の一万円強のコースが提供されたというわけではないこと。

政治資金規正法違反は免れないのだろうが、公職選挙法違反は微妙な感もある。さてどうなるか。

少なくとも、独裁ともファシズムとも縁遠い話であり、あるいは権力の私物化と言うのとも違うことであろう。